

# KOBE AWAY PRESS

We aim to provide a pleasure of watching away game, dreaming the spectacle of away crowd covered in crimson red.

Free!!

#74

天空の城を攻略せよ!

2025.08.10

Kick Off

私達にはアウェイ戦のゴール裏をクリムゾンレッドで埋め尽くすという夢があります。一人でも多くのヴィッセル神戸サポーターにアウェイ観戦の楽しさを届けたい。KOBE AWAY PRESSはこうした思いから生まれた情報紙です。KOBE AWAY PRESSは関東サポーター有志により自主的に制作されています。



真夏の野津田に挑む。「天空のスタジアム」と呼ばれる森に囲まれた町田GIONスタジアムでの対戦だが、猛暑の中での試合となりそう。水曜日の天皇杯ラウンド16 (vs 東洋大) から中3日という厳しい日程も重なり、今節は選手たちの体力と精神力が試されるだろう。

前回の対戦は4月のノエビアスタジアム。大迫勇也選手、武藤嘉紀選手が復帰し、神戸は前半から試合の主導権を握った。61分にGK前川篤也選手のロングキックを起点に、佐々木大樹選手が収め、サイドの井手口陽介選手へパス。即座に上げた絶妙なクロスが相手DFのオウンゴールを誘発し先制。その後の相手の猛攻も堅守で跳ね返し、1-0で見事に勝利をもぎ取り、3連勝を飾った。

一方、今季の町田は国立での浦和戦から神戸、湘南と3連敗を喫するなど調子を崩す時期もあった。しかし最近では湘南に雪辱を果たした後、鹿島に2-1、新潟に4-0、清水に3-0と連勝し、勢いに乗ってきている。我らが宮代大聖選手が活躍した、先日の日本代表 E1選手権では、町田からも相馬勇紀選手や望月ヘンリー海輝選手らが選ばれ優勝に貢献している。さらには昨年のU23代表にも選ばれた藤尾翔太選手。そして何より、好敵手として再会する菊池流帆選手、増山朝陽選手らを抑え込まねばならない

神戸は天空の城を攻略し、勝ち点3という宝を持ち帰る。

They will challenge Notsuda in the middle of summer. The match will be held at Machida GION Stadium, which is surrounded by forests and is known as the "Castle in the Sky Stadium" but the heat will likely be intense. With a tight schedule of three days from Wednesday's Emperor's Cup Round 16 (vs Toyo), the players' physical and mental strength will be put to the test.

The previous match was held at Noevir Stadium in April. Yuya OSAKO and Yoshinori MUTO returned, and Kobe took control of the game from the first half. In the 61 minute, goalkeeper Daiya MAEKAWA kicked a long kick, which Daiju SASAKI scored and passed to Yosuke IDEGUCHI in the side. An exquisite cross immediately triggered an own goal by Machida's defender, which opened the scoring. After that, Machida's fierce attack was fought back with a solid defense, winning the game 1-0 and winning three straight.

Machida, on the other hand, has been in poor form for some time this season, losing three straight games against Urawa, Kobe and Shonan. But recently, after avenging Shonan, they have won 2-1 against Kashima, 4-0 against Niigata and 3-0 against Shimizu. They have been on a roll.

At the recent E1 Championship, where Taisei MIYASHIRO played an active role, Machida's Yuki SOMA and Henry Heroki MOCHIZUKI were selected as Japan's national team and contributed to the championship. Shota FUJIO was also selected as a member of last year's U23 team. Above all, we hope to win the castle in the sky by defeating Ryuho KIKUCHI and Asahi MASUYAMA, who will be reunited as worthy opponents.

We conquer the castle in the sky and bring back 3 points.

## 神戸讃歌

俺達のこの街に お前が生まれたあの日  
どんなことがあっても 忘れはしない

共に傷つき 共に立ち上がり 美しき港町 俺達は守りたい  
これからずっと 歩いてゆこう 命ある限り 神戸を愛したい  
オオオオオ オオオオオオ...



## KOBE AWAY MARCH

どこまでも行こうぜ 勝利を信じて  
熱き友の想い 胸に宿して  
行こう 勝利へ  
トモニ戦え ラーララ ララララ!  
歌声響かせろ (KOBE!) 遠く神戸まで (KOBE!)  
さぁみんなで帰ろう 神戸に帰ろう  
勝利この手に!

## 2025年度日程

節	日時	会場	勝敗・得点	節	対戦相手	日時	会場	勝敗・得点	
11	4月20日(日) 14:00	H ノエスタ	○ 1-0	天皇杯	ヴァンフォーレ甲府	7月16日(水) 19:00	A JITス	○ 2-1	
14	5月3日(土) 15:00	H ノエスタ	○ 2-0	24	ファジアーノ岡山	7月20日(日) 19:00	A JFEス	○ 1-2	
15	5月6日(火) 14:00	H ノエスタ	● 1-3	フットボール	FCバルセロナ	7月27日(日) 19:00	H ノエスタ	● 1-3	
16	5月10日(土) 15:00	A 味スタ	● 1-0	天皇杯	東洋大	8月6日(水) 19:00	H ノエスタ	○ -	
17	5月17日(土) 14:00	H ノエスタ	○ 3-2	25	町田ゼルビア	8月10日(日) 19:00	A Gスタ	○ -	
13	5月21日(水) 19:00	A 日産ス	○ 1-2	26	横浜FC	8月16日(土) 19:00	H ノエスタ	○ -	
18	5月31日(日) 16:00	A アイスタ	● 3-2	30	サンフレッチェ広島	8月20日(水) 19:00	A Eピース	○ -	
天皇杯	高知ユナイテッドSC	6月11日(水) 19:00	H ノエスタ	○ 4-1	27	セレッソ大阪	8月23日(土) 19:00	A ヨドコウ	○ -
20	名古屋グランパス	6月15日(日) 19:00	H ノエスタ	○ 2-1	28	横浜F・マリノス	8月30日(土) 19:00	H ノエスタ	○ -
21	川崎フロンターレ	6月21日(土) 21:00	A 等々力	○ 1-2	ルヴァン	横浜FC	9月3日(土) 19:00	H ノエスタ	○ -
22	アビスパ福岡	6月28日(土) 19:00	A ベスタ	△ 0-0	ルヴァン	横浜FC	9月7日(水) 19:00	A ニッパツ	○ -
5	サンフレッチェ広島	7月2日(水) 19:00	H ノエスタ	○ 1-0	29	柏レイソル	9月12日(金) 19:00	H ノエスタ	○ -
23	浦和レッズ	7月5日(土) 19:00	H ノエスタ	○ 4-0	31	東京ヴェルディ	9月23日(火) 19:00	H ノエスタ	○ -



## 奇跡の逆転ファイター 菊池流帆

「奇跡の逆転ファイター」菊池流帆を現すのに一番しっくりくる言葉ではなかろうか。

2020年に神戸に加入した菊池は徐々に頭角を現し、2021年は開幕からレギュラーを務めた。時折ミスはあるものの競り合うときの雄叫びは迫力満点で、圧倒的な存在感を示した。そして当時Jリーグ歴代最強クラスの川崎戦で劇的同点ヘッドを突き刺し、サポーターの心を一気に掴んだ。その後もフェルマーレンとの鉄壁の守備と迫力満点のセットプレーで過去最高の3位に貢献。2022年は一転、チームは大低迷、菊池も初の退場処分を受けるなど試練の年となったが、後半戦は持ち直しなんとか残留と苦しんだ。ただ後半戦の戦いは翌シーズンに期待を抱かせる戦いだった。

しかし菊池にとって2023年以降は試練の年となる。第3節で全治8ヶ月の負傷。事実上シーズン絶望となった。その間にライバルの山川が台頭しチームはリーグ優勝。2024年もCBは山川トウレルが盤石でなかなか出場機会には巡ってこず苦しい日々が続いた。ただ出場した試合では存在感を發揮し、新潟戦ではラストプレーで優勝争いに踏み止まる気迫のヘッドを決めて見せるなど相変わらずの存在感を見せつけたが最後までレギュラー奪取には至らず、優勝セレモニーでも笑顔は控えめだった。そしてシーズンオフに神戸を去る決断を下した。

新天地の町田でも序盤は怪我に苦しんだが、復帰以降は4連勝と優勝争いに食い込んできた。菊池も第23節清水戦で移籍後初ゴールを決め絶好調だ。ドン底から這い上がり、最後の最後に勝利をもたらすゴールを決める菊池は正しく奇跡の逆転ファイター。今日も激戦は必死。菊池の活躍を見たい気持ちもあるが、神戸も優勝するには負けられない。だから今日だけは大人しくしとてもらおう。

## 「ミニ」を「観に」野津田へ。

野津田の初訪問は、2005年から07年まで在籍した中村「ミニ」友亮選手を観に。きっかけは最初の最良選手の近藤選手と同じ「ゆうすけ」であることやホームスタでよくお話していた方が「ミニサポ」であったことなどから、中村選手にも注目。

舞子ピラで開催されたイベントでわたくしとふたりの「ゆうすけ」選手とのフォトセッションも懐かしい思い出。時は流れ、2009年9月。神戸退団後の「ミニ」がFC琉球(当時:JFL)の選手として観られると知り、勇んで野津田行を決行。当時芝生のバックスタンドから、声援を送る琉球サポに倣い、声出し。違和感のなさは臙脂色のユニのせいか。試合は0-1で琉球は敗戦。琉球の選手として永井秀樹氏(現:SD)も出場していた模様(全く記憶なし)。

その後、中村選手は2010年にFC琉球を退団。フットサルへ転向。転向のきっかけも永井氏の紹介とのこと。浜松に在籍時の14年には日本代表に選出。代表デビュー戦ハットトリック。品川で2023/24シーズンをもって現役引退。

最良選手が別天地で活躍するのを観ることをできることは何となく誇らしい。自分の手柄とちやうけど。(へ)



**Facebook**  
<http://www.facebook.com/kobeap>  
**Blog** <http://kobeap.net/>  
**Twitter** @kobeap



KOBE AWAY PRSS編集部では、**試合展望やコラムを書いて頂ける方、写真提供できる方を大募集中**です。少しでもご興味持っていただけましたら、配布している編集部員に直接お声がけいただくか、Facebook/Xにてご連絡ください。よろしくお祈りします。

<b>1</b> GK 前川 黛也	<b>21</b> GK 新井 章太	<b>32</b> GK ヴァグネルマデ	<b>50</b> GK ゼバエルズ	<b>3</b> DF マテウストウレル
<b>4</b> DF 山川 哲史	<b>15</b> DF 本多 勇喜	<b>16</b> DF カエターノ	<b>20</b> DF 小池 裕太	<b>23</b> DF 広瀬 陸斗
<b>24</b> DF 酒井 高德	<b>31</b> DF 岩波 拓也	<b>41</b> DF 永戸 勝也	<b>66</b> DF 松田 陸	<b>2</b> MF 飯野 七聖
<b>6</b> MF 扇原 貴宏	<b>7</b> MF 井手口 陽介	<b>11</b> MF 武藤 嘉紀	<b>13</b> MF 佐々木 大樹	<b>14</b> MF 汰木 康也
<b>18</b> MF 井出 遥也	<b>25</b> MF 鎌先 祐弥	<b>30</b> MF 山内 翔	<b>44</b> MF 日高 光揮	<b>52</b> MF 濱崎 健斗
<b>77</b> MF グスタボクリスマン	<b>9</b> FW 宮代 大聖	<b>10</b> FW 大迫 勇也	<b>26</b> FW ジェアンパトリック	<b>27</b> FW エリキ
<b>29</b> FW 小松 蓮	<b>35</b> FW 富永 虹七	<b>55</b> FW 宮原 勇太		

▽ トップチーム

### ▽ KOBE AWAY PRESSからのご協力をお願い

KOBE AWAY PRESSを他のお友達にすすめたいという方や自分のお店において配ってもいいよという方は大歓迎です。一人でも多くのサポーターを誘ってアウェイゴール裏に駆けつけましょう!

KOBE AWAY PRESSのPDF版ダウンロード、およびKOBE AWAY PRESSに関するお問い合わせは、以下のURLにアクセスしてください。



### 編集後記

ご無沙汰しています。町田では初めてのアウェイプレスです。天空の城と称されるGIONスタジアム。猛暑の中での試合となりますが、どうぞ熱中症にはくれぐれもお気をつけください。暑さに負けない熱い応援を今日もよろしくお願いします(な)



アウェイゲームの写真提供して下さる方を募集しています。提供して下さる方は各SNSのDMにご連絡ください。

**KOBE AWAY PRESS PDF版ダウンロード**  
<http://kobeap.net/> 発行: KOBE AWAY PRESS編集部  
**Facebook** <http://www.facebook.com/kobeap>  
**X** @kobeap (<https://twitter.com/kobeap>)



このKOBE AWAY PRESSをSNS等でシェアしてください!